

第30期

パワフルAOMORI！創造塾

平成元年の開所以来、青森県総合社会教育センターが「次代の青森県を担う人財を育成する」ことを趣旨として実施してきた事業、パワフルAOMORI！創造塾。地域を元気にしたいという熱い「オモイ」を持った方々の実践力とネットワークの強化を図るべく実施しています。今期で30年目、節目の年を迎えました。

それでは、第30期パワフルAOMORI！創造塾、1年間の「軌跡」を御紹介します。

第1回講座（7月21日（土）～22日（日）） 「オモイ」を共有する

講義・演習「映像制作ワークショップをとおした地域づくり」

講師 栗山 宗大 氏（ものがたり法人FireWorks 脚本家）

普遍的な人間ドラマを独特の構成力で描く脚本家である栗山氏からは、台本づくり、撮影フィールドワーク、編集講座等により、映像制作をとおした地域づくりについて御教示いただきました。また、栗山氏の熱い御指導の下、タブレットPCを用いてグループで短編映画を制作しました。台本づくり、撮影、編集作業と、夢中になって活動を進めるうちに、塾生同士の距離はグングン縮まりました。映画づくりの三原則「話し合う、力を合わせる、あきらめない」は地域づくり活動にも直結し、塾生の心に深く刻まれました。



第2回講座（8月18日（土）～19日（日）） 「オモイ」をデザインする

(1) 特別講演「あおもりの未来をつくる人づくり～未来を変える挑戦～」

講師 三村 申吾 氏（青森県知事）

第1期から継続的に行われてきた知事による特別講演が今期も行われました。「未来は変えることができる」、「県民一丸となって変革の波を起こす」、「



課題はチャンスと捉える」。三村知事からは地域活性化に向けて県が進める様々な施策を情熱的に御紹介いただきました。また、『「オモイ」を持った皆さん同士がしっかりとつながり、強みを集めてチャンスを広げていってほしい。」と力強く激励していただきました。



(2) 講義・演習「地域づくりの現場のまっただ中で」

講師 戸田 達昭 氏（やまなしの翼プロジェクト 代表）



若者参加型プロジェクトチームやまなしの翼プロジェクトの代表であり、イノベーションを起こし続ける起業家でもある戸田氏による講義・演習では、既存の「コト」を打ち砕く熱意、一歩踏み出す勇氣、そしてリスクを恐れずチャレンジし続ける「起業家精神」が幾度となく語られました。さらには「何のために活動するのか、活動のその先に目指しているものは何なのか」など活動の根本に関わること、また、当センター主催の生涯学習フェアにおける塾生による活動実践について、「そもそも生涯学習とは何なのか、活動を通じて社会をどう変化させたい

のか」など、塾生の立場に立ち御教示いただきました。塾生たちは地域づくりに対するそれぞれの「オモイ」にしっかりと火をつけ、「カタチ」にしていく意欲を新たにしました。

第3回講座（10月20日（土）～21日（日）） 「オモイ」をみがく

講義・演習 『オモイ』を『カタチ』にする情熱と行動

講師 小野寺 浩樹 氏（いちのせき市民活動センター センター長）

西川 智香子 氏（特定非営利活動法人コミュニサーあおもり 理事長）

行政と住民の協働推進、住民主体の地域課題解決ができる地域づくりの推進を行っている小野寺氏からは、「地域づくり」と「地域おこし」の違いや「まちづくり」の主体について、また、少子高齢化の現状にしっかりと向き合うことの大切さ等について御教示いただきました。

不登校などの悩みを抱える子どもと親の居場所づくりや地域住人が集うイベントの実施に取り組んでいる西川氏からは、活動を始めた経緯、活動を継続する上での御苦労、「オモイ」を共有する仲間づくりや関係機関との連携の重要性、事業化するまでの具体的な流れなどについて御教示いただきました。

「まちづくり」の捉え方に関する演習や御紹介いただいた様々な事例は、塾生に地域づくりへの「オモイ」を改めて振り返らせ、今後実践に移す上で多くの示唆を与えるものとなりました。



第4回講座（12月1日（土）） オモイを楽しむ！ ～わたしのアクションプラン大自慢大会～

最終となる第4回講座では、塾生一人ひとりが地域づくりに関する今後のアクションプランを発表しました。塾生たちは地域の課題を「自分ごと」として捉えて発表し、また、「私のプランとコラボさせて実践しよう。」などと相互に刺激し合いながら、熱く意見交換を行いました。

当塾は、地域づくりに取り組む活動者を発掘・育成し、そのネットワークを構築・強化し、さらには卒塾後も自主的に活動を継続させていくことをねらいとしています。塾生同士の協力で、今年度も県内各地で様々な取組を実施しています。今後も当塾は、楽しみながら地域づくりを行い、青森県を活性化させる人財を育成していきます。



塾生の声（第30期同期会会長 岩淵 素実 氏）

青森のために一歩踏み出して地域の担い手となる人材になりたいと思い、パワフルAOMORI！創造塾に参加しました。想いを同じくした仲間との出会いや第一線で地域に活力を与える講師の方々のお話を伺うことで多くのことを知り、良い刺激を受け、自分が青森のためにしたいことをカタチにしていくことができました。

特に実践活動として参加した「生涯学習フェア」では、子どもたちのために、おいしく学び感動を共有できる料理教室を企画し、多くの方に協力いただきながら自分たちの目的達成に向けて取り組みました。大きな目標を

達成する難しさを実感した反面、一つのゴールへ仲間と一緒に向かっていく楽しさを知り、人として成長でき、過ごした時間は私にとってかけがえのないものとなりました。パワフルに参加して得たものは計り知れず、出会えた方々には感謝の気持ちで一杯です。今後はこの経験を活かし、第一線で青森を元気にしていけるような人材になりたいと思います。

